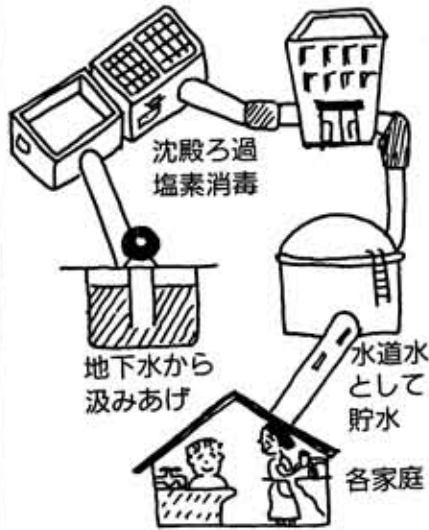


- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すくれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきざぎましょう

# 地下水に恵まれていています。でも大切に

一年間で、7,608,050 m<sup>3</sup>を供給

水道水のできるまで



- 1 取水井
- 2 着水井
- 3 酸化池
- 4 1次ろ過機
- 5 2次ろ過機
- 6 浄水池
- 7 配水池
- 8 市内へ

1. 地下200mの深井戸から水を汲みあげます。
2. 汲みあげた水を集め量をはかります。
3. 鉄分などの酸化とろ過をします。
- 4・5. 鉄分・マンガンなどのろ過します。水道水としてできあがります。
6. できあがった水を貯留します。
7. できあがった水を高いところに揚水して、時間使用量に対して調節します。
8. 各家庭で使われます。

日本は、世界でも有数の多雨地帯にあります。年間の平均降水量は、1800ミリに達し水資源に恵まれています。

しかし、地球上の水の97%は海水で淡水(真水)は3%にすぎません。また、地下水を含め河川や湖沼など私たちの周囲にある淡水は、わずか0.8%です。

向日市は、地下水に恵まれていますが無尽蔵ではありません。大切に使いましょう。

向日市の水道水はすべて地下水を利用しており、物集女浄水場と物集女西浄水場及び上植野浄水場の3か所を中心汲みあげています。現在の給水能力は、人口5万3千4百人に対し1日当たり3万6千6百有ります。安全性の面については、人体に有害となるトリクロロエチレンやトリハロメタンといった物質は、暫定基準よりも極めて低い含有量で安心して飲んでいただいています。随分多くの水を使っている



## 深さ95cmの湖が

向日市民全員が1年間使う水の量を向日市(面積8平方km)にためると深さ95cmの湖ができます。



1人1日当りの使用量 **391ℓ**  
ビールビンで **617本**

### 安定した水源の確保

向日市の地域には1万年以上前から人々が住みはじめています。おそろく当時から水が豊富であったと考えられています。この恵まれた自然が現在にまで伝わっており、私たちは縁と豊かな水の恩恵に浴しています。しかし一方で、使用量の増加によって、水源の確保や水質の管理等、見直さなければならぬ課題も出てきています。このため本市では、昨年4月から「向日市地下水保全要綱」を制定し、地下水保全に努めると共に、更に本年2月から「水資源対策審議会」を設置し、この中で今後も安心して使っていくための水確保に最大限の努力をしていきます。



## さわやかな汗よ 笑顔よ 友情よ 第24回 全国身体障害者スポーツ大会開催 愛とふれあいの京都大会 10月29日~30日



〈入場整理券申込募集〉  
◎開会式及び閉会式の日程  
開会式/10月29日(土) {京都市西京極総合運動公園陸上競技場  
閉会式/10月30日(日)  
◎入場料金 無料  
◎申込み場所・方法…向日市役所社会福祉課 931-1111(内線347)  
●団体(例えば福祉関係団体等)…社会福祉課窓口にて用意した申し込み用紙で申し込んでください

●個人…往復はがきに次の事項を記載して申し込んでください。  
往復の裏面には、「愛とふれあいの京都大会入場希望」と明記し観覧希望(開会式・閉会式の両方またはいずれか)、申込者の住所・氏名・電話番号・付添者の有無・車椅子使用の有無を記入してください。  
返信の表面には、申込者の住所・氏名を記入し、裏面には何も記入しないでください。  
申し込みは一人一通とします。  
◎申込期限 8月31日(当日消印有効)  
◎引渡期間 9月28日~10月15日